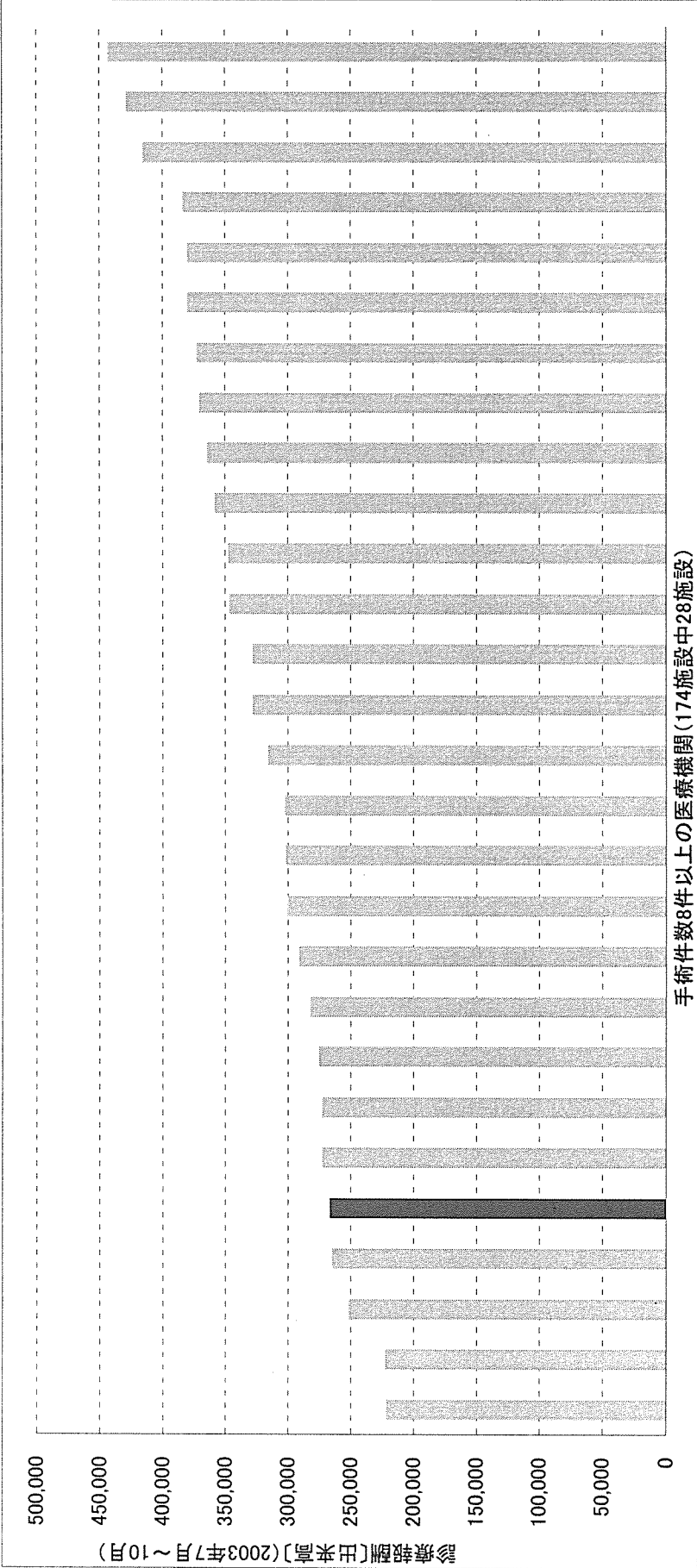


食道の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 386)

解析対象DPC番号の範囲		0600103x01および0600103x02および0600103x03および0600103x04および0600103x05						パーセンタイル					
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95	
食道の悪性腫瘍	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	325,576	58,996	221,578	442,917	233,947	262,367	275,114	327,837	370,319	389,846	423,076	
	特定機能病院(46施設)〔出来高換算総点数〕	327,678	58,962	221,578	442,917	232,473	261,026	280,195	328,007	370,850	393,007	423,738	
	その他の参加病院(1施設)〔出来高制度の総点数〕	266,707	—	266,707	266,707	266,707	266,707	266,707	266,707	266,707	266,707	266,707	



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(8件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。
■:特定機能病院
□:その他の参加病院

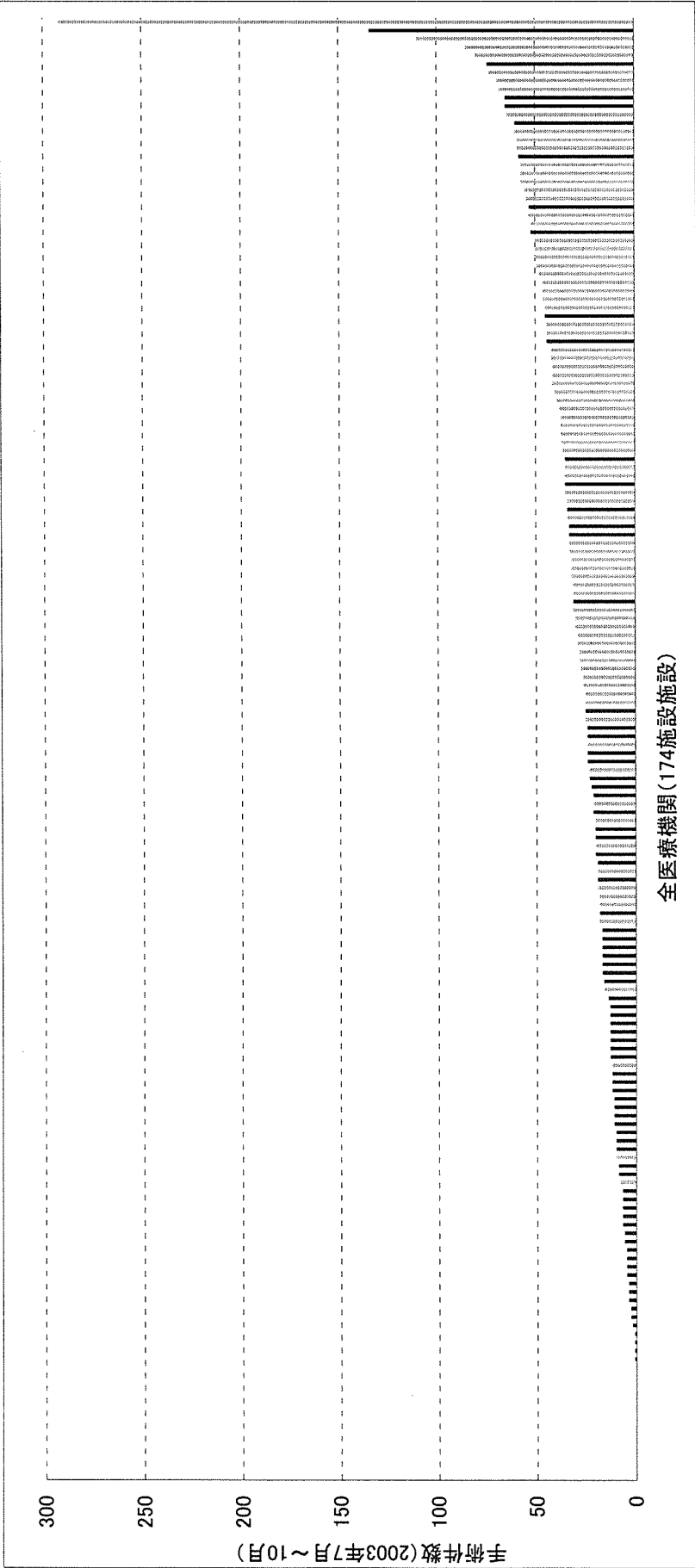
【コメント】

- ・食道の悪性腫瘍の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、特定機能病院の方が高い傾向があった。
- ・症例数6例以上の医療機関には、その他の参加病院が1施設しか見られなかったが、特定機能病院の平均診療報酬(出来高)との差は10万点近く見られた。

胃の悪性腫瘍の手術件数

解析対象DPC番号の範囲 0600203x01および0600203x02および0600203x03および0600203x04および0600203x05

分類名	解析内容	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95			
							手術件数	0	292	0	1	11	24	41	57	66
							特定機能病院件数	0	292	0	0	0	0	35	51	59
							その他の参加病院件数	0	134	0	0	0	13	24	44	



【図の説明】

特定機能病院

その他の参加病院

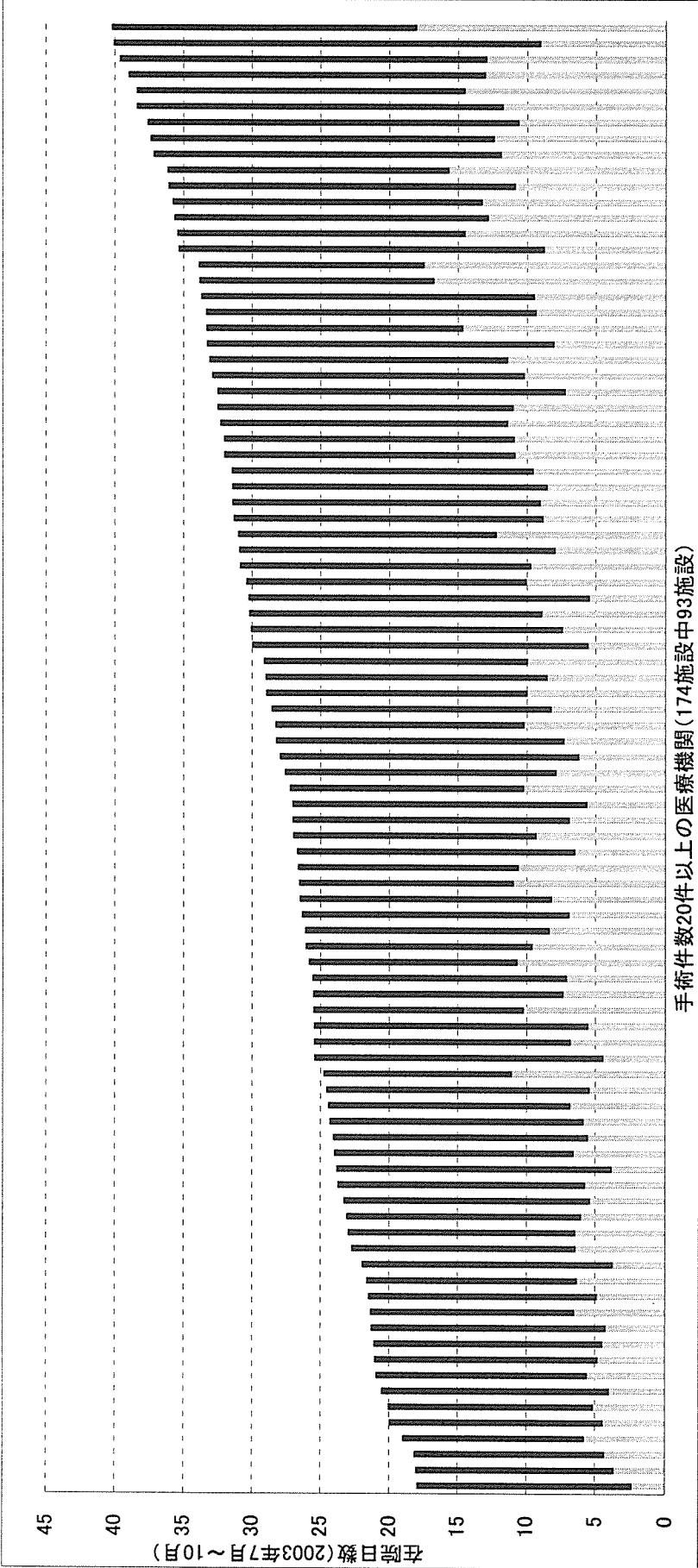
胃の悪性腫瘍に対する手術には、胃全摘術、胃切除術、胃腸吻合術、胃瘻造設術、試験開腹術、内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術が含まれる

【コメント】

- 胃の悪性腫瘍の症例数(手術なしも含む)はMDC 06の全症例数の約9%であった。
- 胃の悪性腫瘍の手術件数1件以上の医療機関161施設(全体の93%)において見られた。
- 胃の悪性腫瘍の手術数が多い医療機関は、特定機能病院に多く見られた。

胃の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における平均在院日数 (N = 3,730)

解析対象DPC番号の範囲		0600203x01および0600203x02および0600203x03および0600203x04および0600203x05												パーセンタイル				
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95						
胃の悪性腫瘍	在院日数	28.5	5.7	17.9	40.2	20.0	21.1	24.3	28.0	32.6	36.2	38.4						
	術後在院日数	19.9	3.6	13.2	31.1	14.9	15.5	17.1	19.8	22.5	25.2	26.3						
	術前在院日数	8.6	3.3	2.4	18.0	4.1	4.5	5.8	8.3	10.6	12.9	14.5						



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数20件以上の施設を解析対象とした。

術前在院日数

術後在院日数

【コメント】

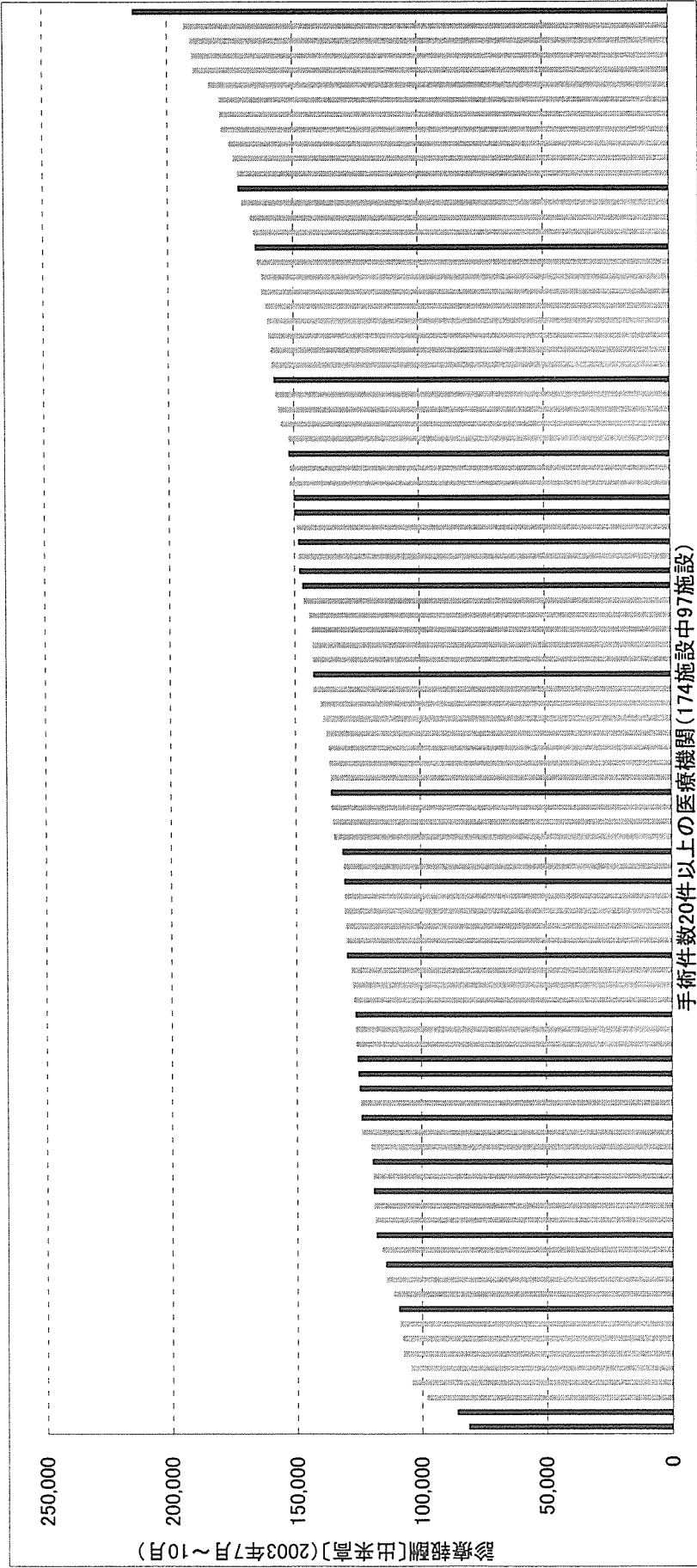
・胃の悪性腫瘍の平均在院日数は、医療機関でバラツキが見られた。

胃の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 4,138)

解析対象DPC番号の範囲 0600203x01および0600203x02および0600203x03および0600203x04および0600203x05

パーセンタイル

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
		診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]	診療報酬[出来高]
胃の悪性腫瘍	診療報酬[出来高]	141,694	24,800	81,398	213,700	106,821	113,064	125,260	138,744	158,898	174,512	184,680
	特定機能病院(70施設)[出来高換算総点数]	144,228	23,922	98,340	193,267	107,584	113,811	127,024	142,743	161,015	178,698	186,900
	その他の参加病院(27施設)[出来高制度の総点数]	135,125	26,268	81,398	213,700	92,927	112,380	121,949	130,622	149,180	160,736	169,785



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、20件以上の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■：特定機能病院

□：その他の参加病院

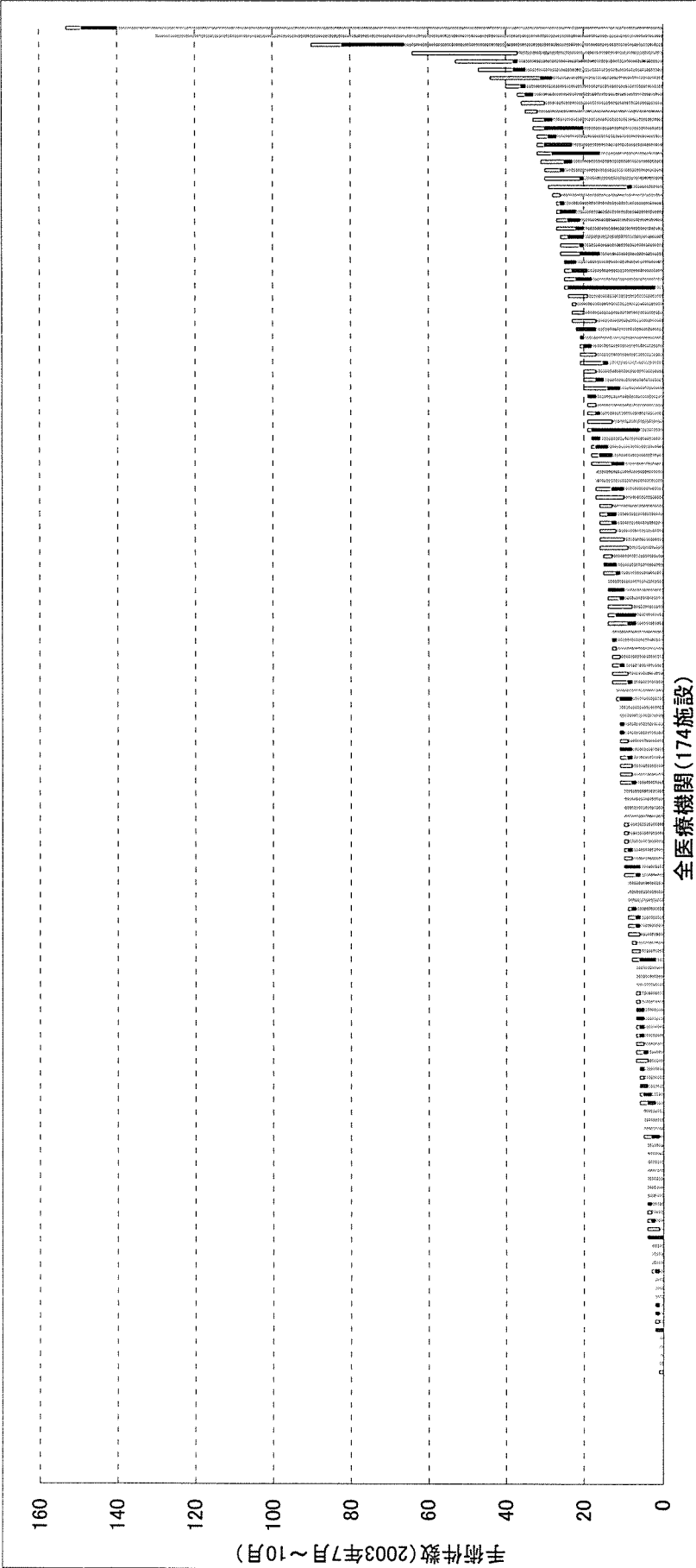
【コメント】

・胃の悪性腫瘍の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、医療機関で2倍以上のバラツキが見られた。

大腸の悪性腫瘍の手術件数

解析対象DPC番号の範囲 060353x01および060353x06および060353x07

解析対象DPC番号の範囲														060353x01および060353x06および060353x07										パーセンタイル									
分類名	解析内容		手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95																			
大腸の悪性腫瘍		手術件数	2,679	15.4	18.6	0	153	0	1	5	11	20	30	36																			
		内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術	363	2.1	3.4	0	27	0	0	0	1	3	5	6																			
		腹腔鏡下結腸切除術	241	1.4	2.8	0	22	0	0	0	0	2	4	5																			
		結腸切除術	2,075	11.9	16.3	0	140	0	1	4	9	16	23	31																			



【図の説明】

結腸切除術
【DPC手術コード:01】

腹腔鏡下結腸切除術
【DPC手術コード:06】

内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術
【DPC手術コード:07】

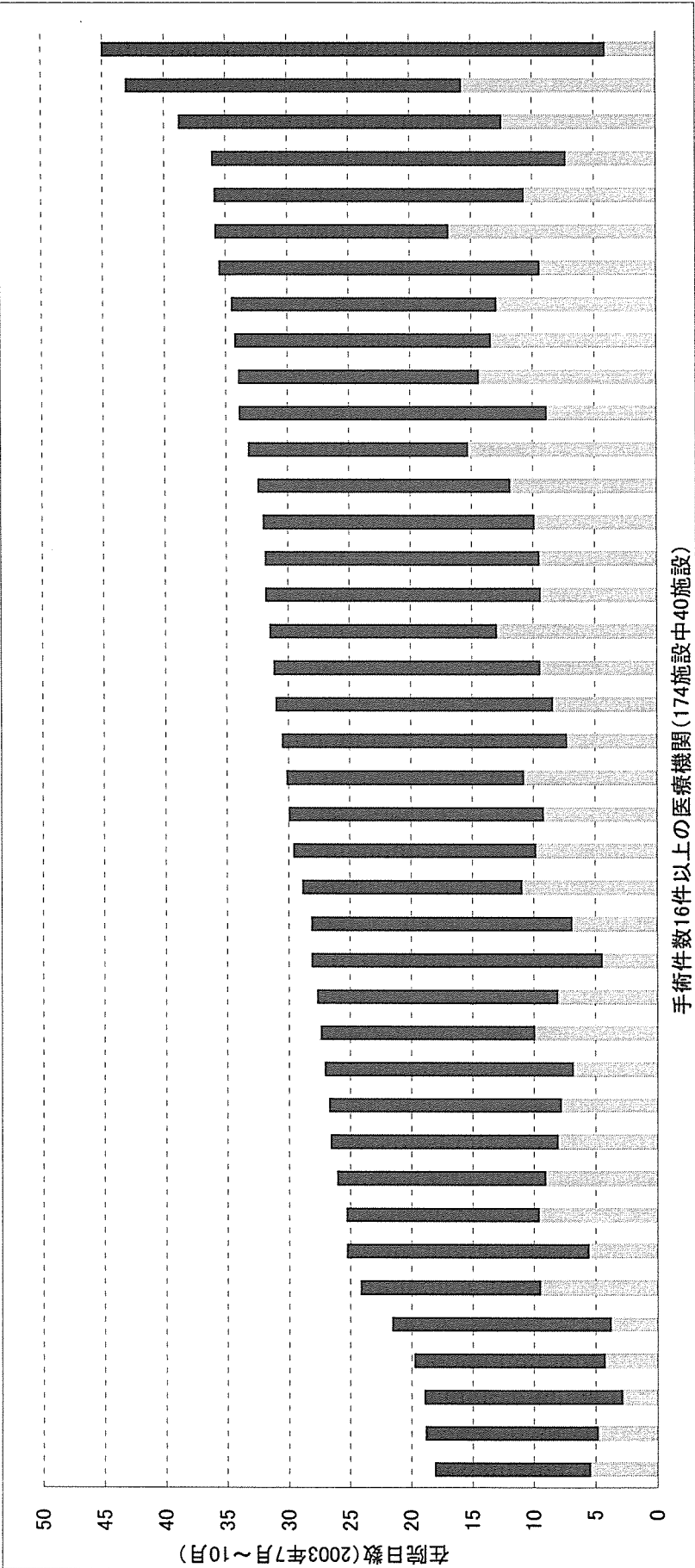
【コメント】

- ・大腸の悪性腫瘍の症例数(手術なしも含む)はMDC 06の全症例数の約5%であった。
- ・大腸の悪性腫瘍の手術数1件以上の医療機関111施設(全体の64%)において見られた。
- ・大腸の悪性腫瘍の手術数が多い医療機関は、特定機能病院に多く見られた。

大腸の悪性腫瘍に対し結腸切除術を施行した症例における平均在院日数(N = 1,130)

解析対象DPC番号の範囲 060353x01

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
						5	10	25	50	75	90	95
大腸の悪性腫瘍	結腸切除術を施行した症例の在院日数	30.0	6.0	18.1	45.1	19.0	21.4	26.7	30.3	34.0	36.0	39.0
	結腸切除術を施行した症例の術後在院日数	20.9	4.9	12.8	41.0	14.7	15.7	18.0	20.1	22.5	26.2	27.5
	結腸切除術を施行した症例の術前在院日数	9.2	3.4	2.8	16.8	4.0	4.4	7.2	9.4	10.8	13.4	15.3



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(16件以上)の施設を解析対象とした。

術前在院日数

術後在院日数

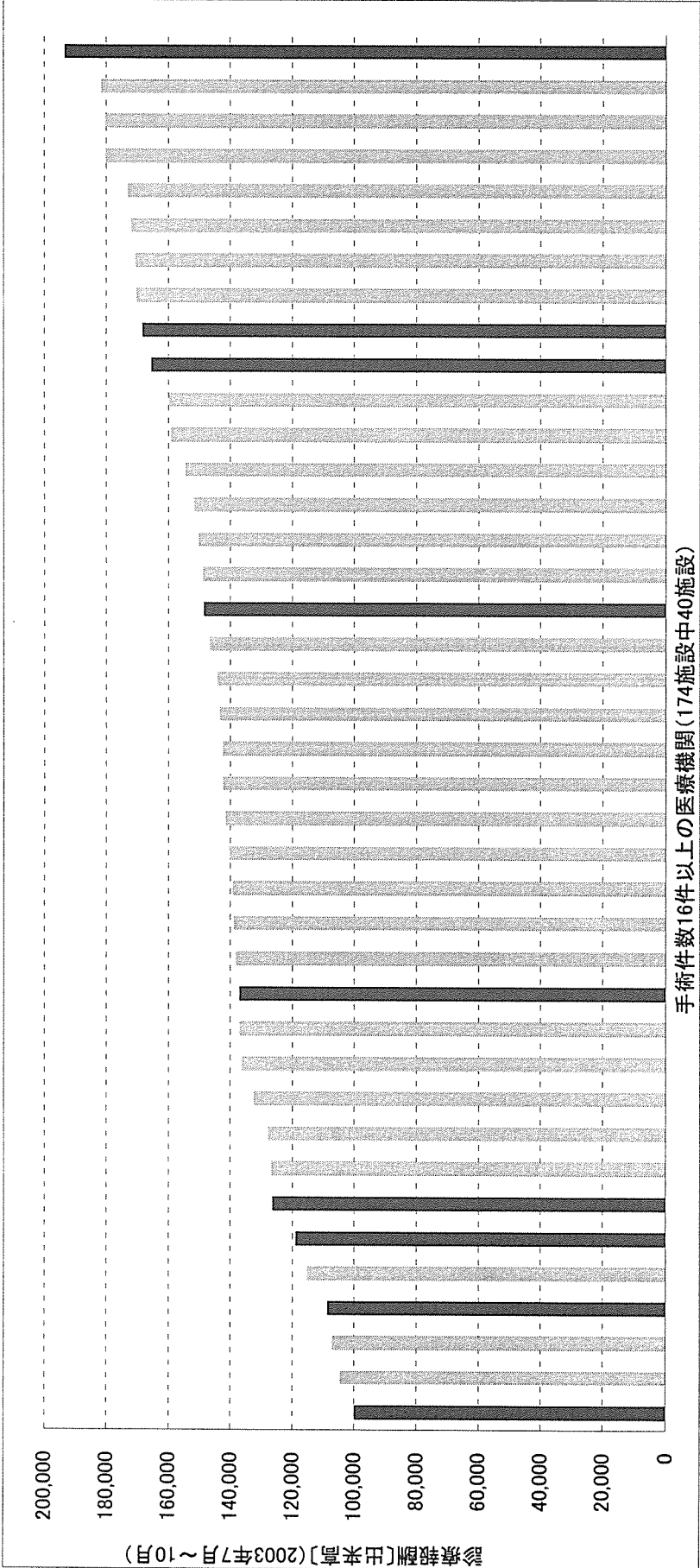
【コメント】

・大腸の悪性腫瘍の平均在院日数は、医療機関でバラツキが見られた。

大腸の悪性腫瘍に対し結腸切除術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 1,162)

解析対象DPC番号の範囲 060353x01

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
		診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	145,555	22,664	99,919	193,418	106,886	114,444	135,277	143,014	161,079	173,693
大腸の悪性腫瘍に対し結腸切除術を施行した症例	特定機能病院(31施設)〔出来高換算総点数〕	146,950	20,136	104,403	181,565	111,054	126,595	137,646	143,534	159,306	172,982	180,225
	その他の参加病院(9施設)〔出来高制度の総点数〕	140,751	30,825	99,919	193,418	103,397	106,876	118,896	137,050	165,502	173,335	183,376



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25% (16件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

特定機能病院

その他の参加病院

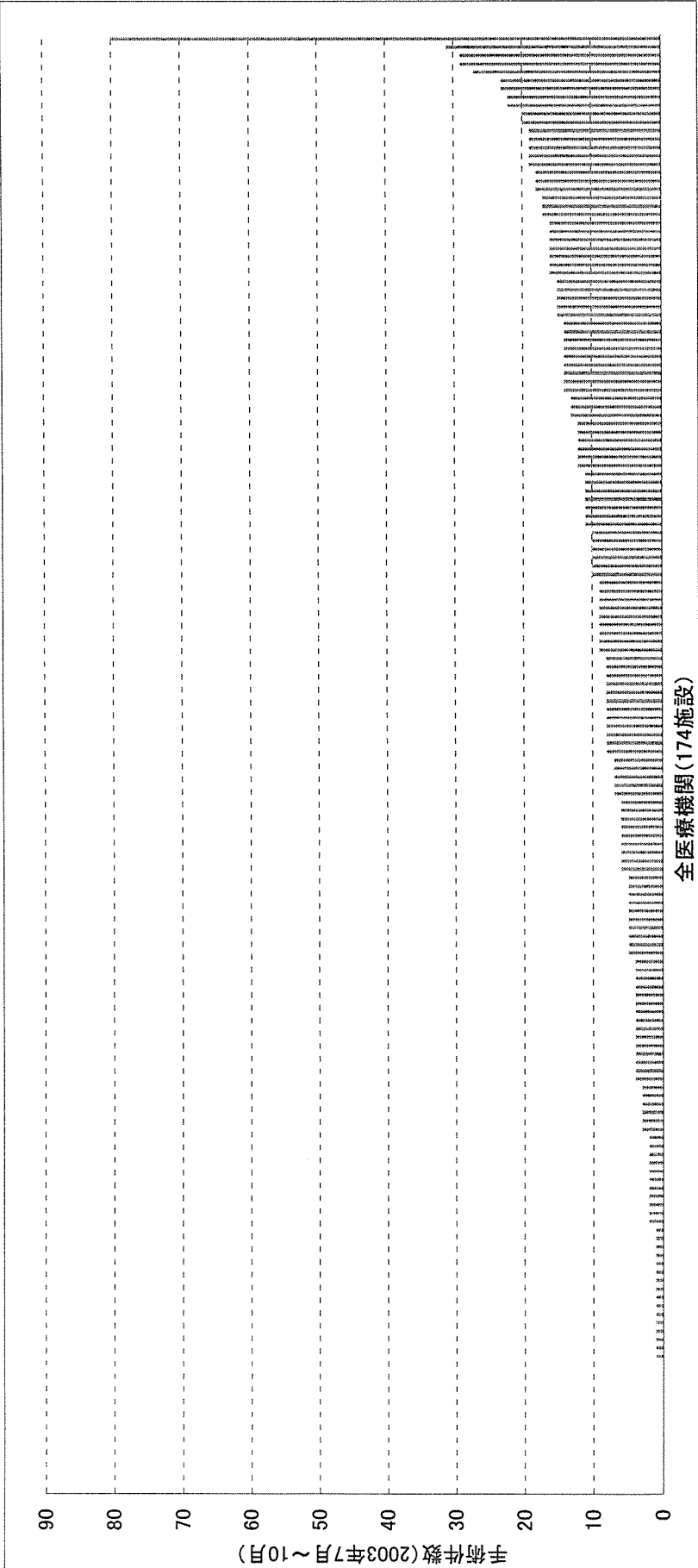
【コメント】

・大腸の悪性腫瘍の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、医療機関で2倍近くのバラツキが見られた。

直腸肛門の悪性腫瘍の手術件数

解析対象DPC番号の範囲 0600403x01および0600403x02および0600403x04および0600403x07

解析対象DPC番号の範囲 0600403x01および0600403x02および0600403x03および0600403x04および0600403x07													
分類名	解析内容	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
							5	10	25	50	75	90	95
直腸肛門の悪性腫瘍	直腸癌の手術件数	1,519	8.7	8.7	0	80	0	1	3	7	13	18	21



全医療機関(174施設)

【図の説明】

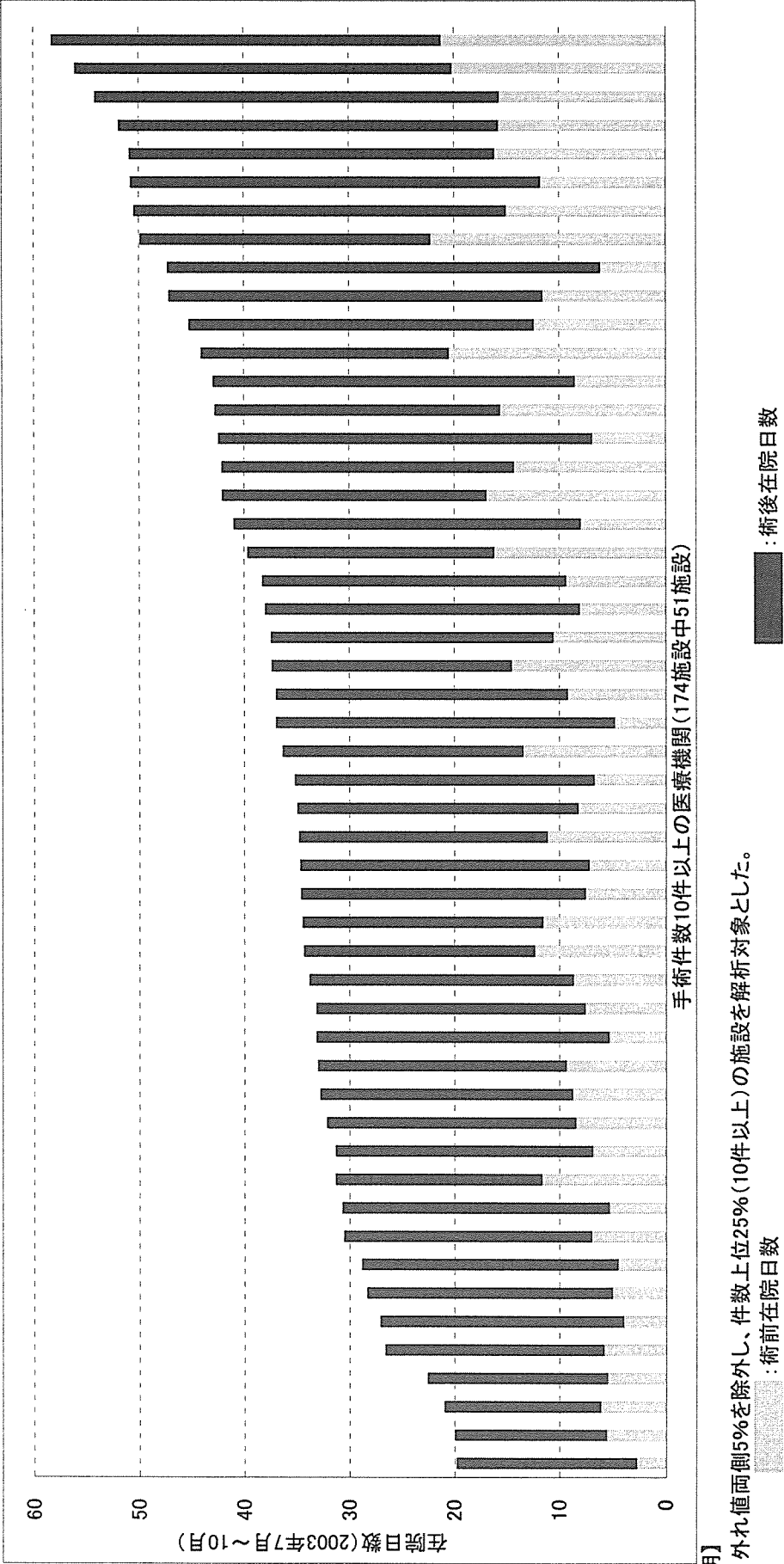
：直腸肛門の悪性腫瘍の症例数

【コメント】

- ・直腸肛門の悪性腫瘍の手術件数1件以上の医療機関は158施設(全体の91%)において見られた。
- ・直腸肛門の悪性腫瘍の手術件数が多い医療機関は、特定機能病院に多く見られた。

直腸肛門の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における平均在院日数(N = 760)

解析対象DPC番号の範囲		0600403x01および0600403x02および0600403x03および0600403x04および0600403x07										パーセンタイル				
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95				
直腸肛門の悪性腫瘍	在院日数	37.7	9.2	19.8	58.3	21.8	27.1	32.5	36.4	42.9	50.8	53.0				
	術後在院日数	27.3	6.3	14.4	41.2	17.1	20.8	23.6	26.8	32.5	35.9	37.8				
	術前在院日数	10.3	4.9	2.8	22.2	4.7	5.3	6.7	8.7	13.8	16.1	20.3				

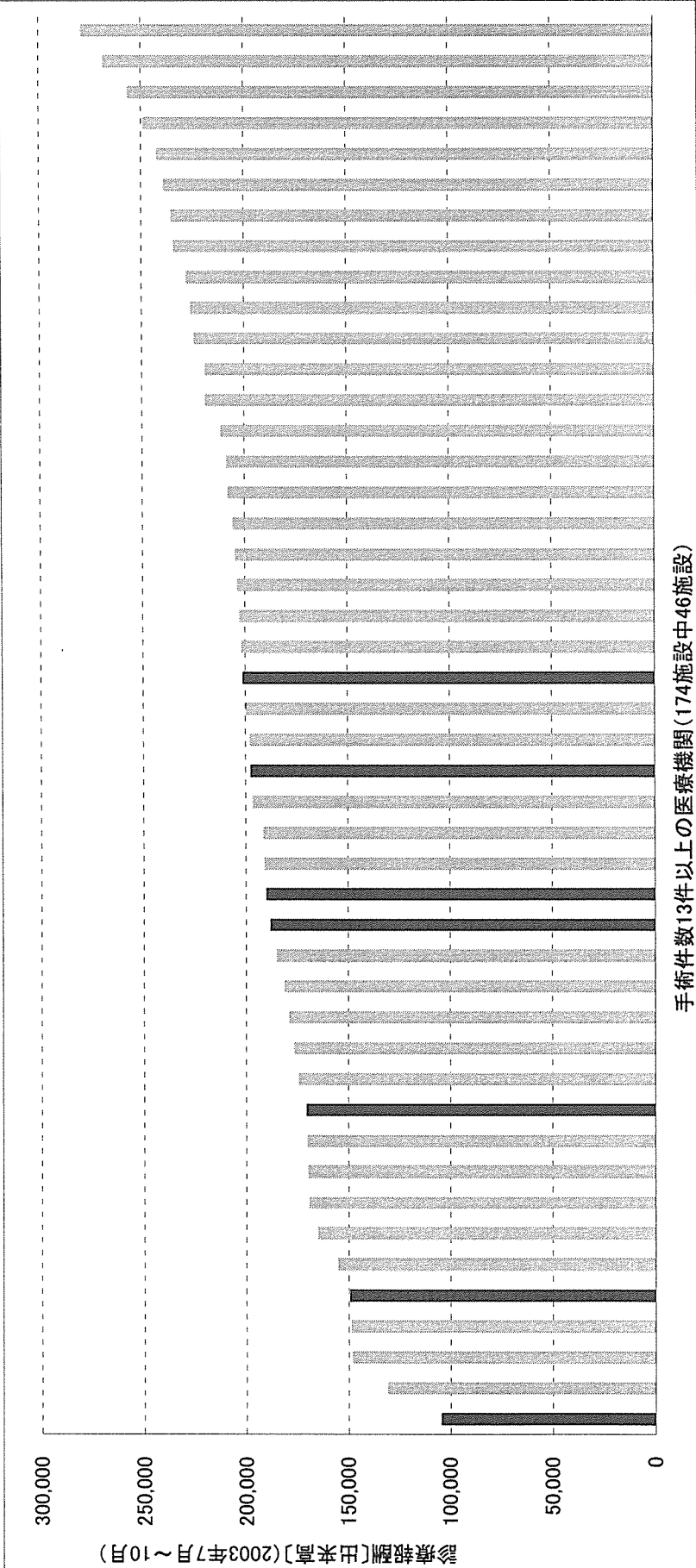


【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(10件以上)の施設を解析対象とした。

【コメント】 ・直腸肛門の悪性腫瘍の平均在院日数は、医療機関でバラツキが見られた。

直腸肛門の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値 (N = 873)

解析対象DPC番号の範囲		0600403x01および0600403x02および0600403x03および0600403x04および0600403x07										パーセンタイル				
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95				
直腸肛門の悪性腫瘍	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	197,866	35,452	104,778	278,978	148,373	152,129	175,053	199,007	219,321	240,682	254,708				
	特定機能病院 (39施設)〔出来高換算総点数〕	202,563	33,937	130,633	278,978	148,536	162,919	177,788	202,586	225,304	243,643	257,799				
	その他の参加病院 (7施設)〔出来高制度の総点数〕	171,700	34,492	104,778	201,288	118,133	131,489	159,967	188,163	193,867	199,051	200,170				



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(13件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。
■ : 特定機能病院
□ : その他の参加病院

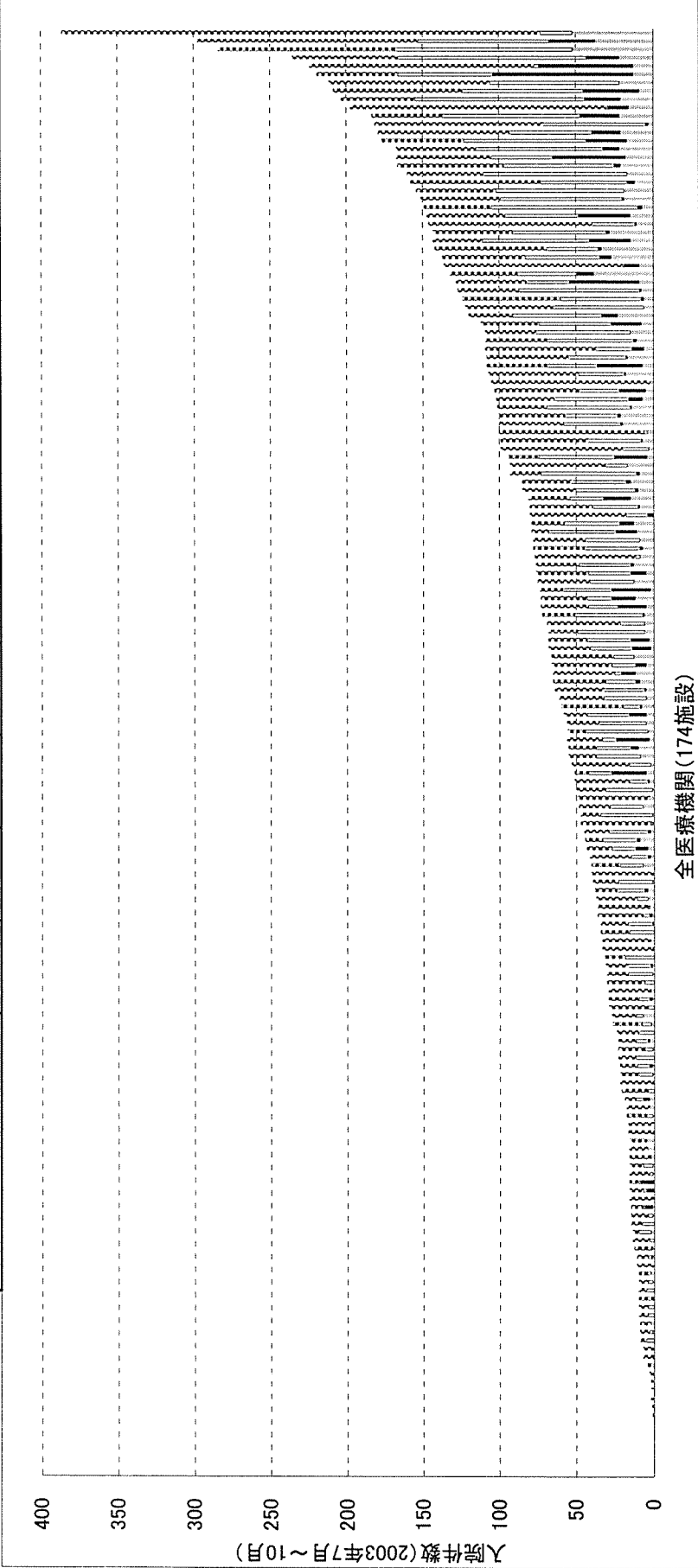
【コメント】

・直腸肛門の悪性腫瘍の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍の入院件数

解析対象DPC番号の範囲 0600503

分類名	解析内容	入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
							5	10	25	50	75	90	95
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	全入院件数	12,386	71.2	66.1	0	386	2	9	18	55	103	159	199
	その他	5,945	34.2	36.8	0	313	1	6	12	25	45	69	104
	血管塞栓術件数	4,224	24.3	27.4	0	123	0	0	2	15	36	62	83
	マイクロ波凝固法件数	959	5.5	11.8	0	91	0	0	0	1	5	19	26
	肝切除術件数	1,258	7.2	9.2	0	52	0	0	1	4	11	19	22



【図の説明】

肝切除術 : マイクロ波凝固法 : 血管塞栓術 : その他
【DPC手術コード:01,02】 【DPC手術コード:03】 【DPC手術コード:05】 【DPC手術コード:04,19,96,97,99】

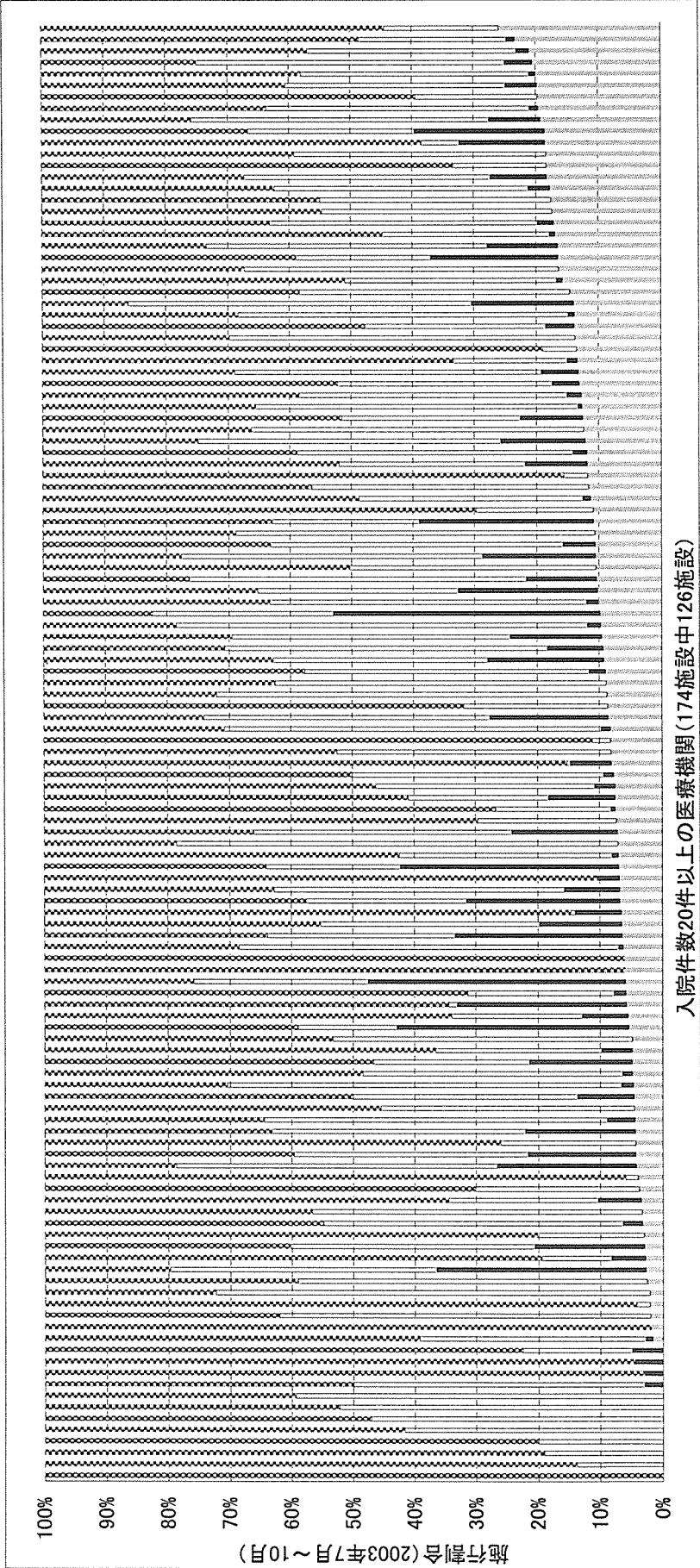
【コメント】

- ・肝・肝内胆管の悪性腫瘍の症例数は、MDC 06の全症例数の約13%であった。
- ・肝・肝内胆管の悪性腫瘍の症例数1例以上の医療機関は167施設(全体の96%)において見られた。
- ・肝・肝内胆管の悪性腫瘍の症例数が多い医療機関は、特定機能病院で多く見られた。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍の治療内訳割合(N = 11,944)

解析対象DPC番号の範囲 0600503

解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル											
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95	
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	その他	50%	21%	14%	100%	23%	26%	35%	44%	64%	85%	94%	
	血管塞栓術割合	34%	18%	0%	71%	0%	4%	22%	36%	48%	56%	61%	
	マイクロ波凝固法割合	7%	10%	0%	43%	0%	0%	0%	2%	9%	19%	27%	
	肝切除術割合	9%	6%	0%	29%	0%	2%	5%	8%	13%	18%	20%	



【図の説明】

件数20件以上の施設を解析対象とした。

肝切除術

【DPC手術コード: 01,02】

マイクロ波凝固法

【DPC手術コード: 03】

血管塞栓術

【DPC手術コード: 05】

その他

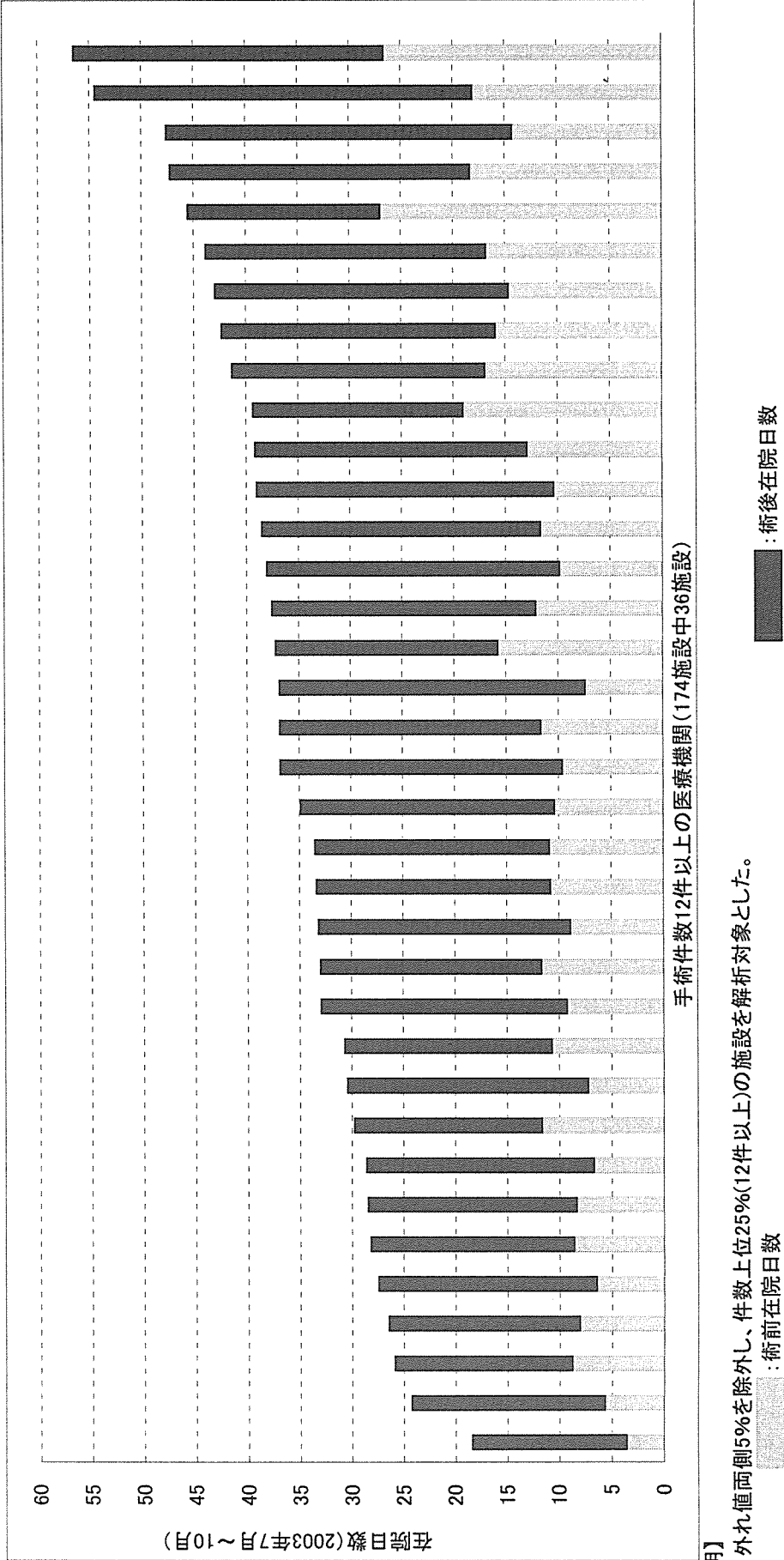
【DPC手術コード: 04,19,96,97,99】

【コメント】

・全体的に肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対する肝切除術の施行割合は低かった。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対し肝切除術を施行した症例における平均在院日数(N = 732)

解析対象DPC番号の範囲		0600503x01および0600503x02												パーセンタイル				
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95						
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	在院日数	36.2	8.2	18.5	56.6	25.5	27.0	30.3	36.9	39.9	46.5	49.4						
	術後在院日数	24.2	4.7	15.0	36.5	18.0	18.6	20.4	24.2	27.2	29.4	30.9						
	術前在院日数	12.0	5.2	3.5	26.9	6.2	6.9	8.6	10.7	14.8	18.1	20.8						



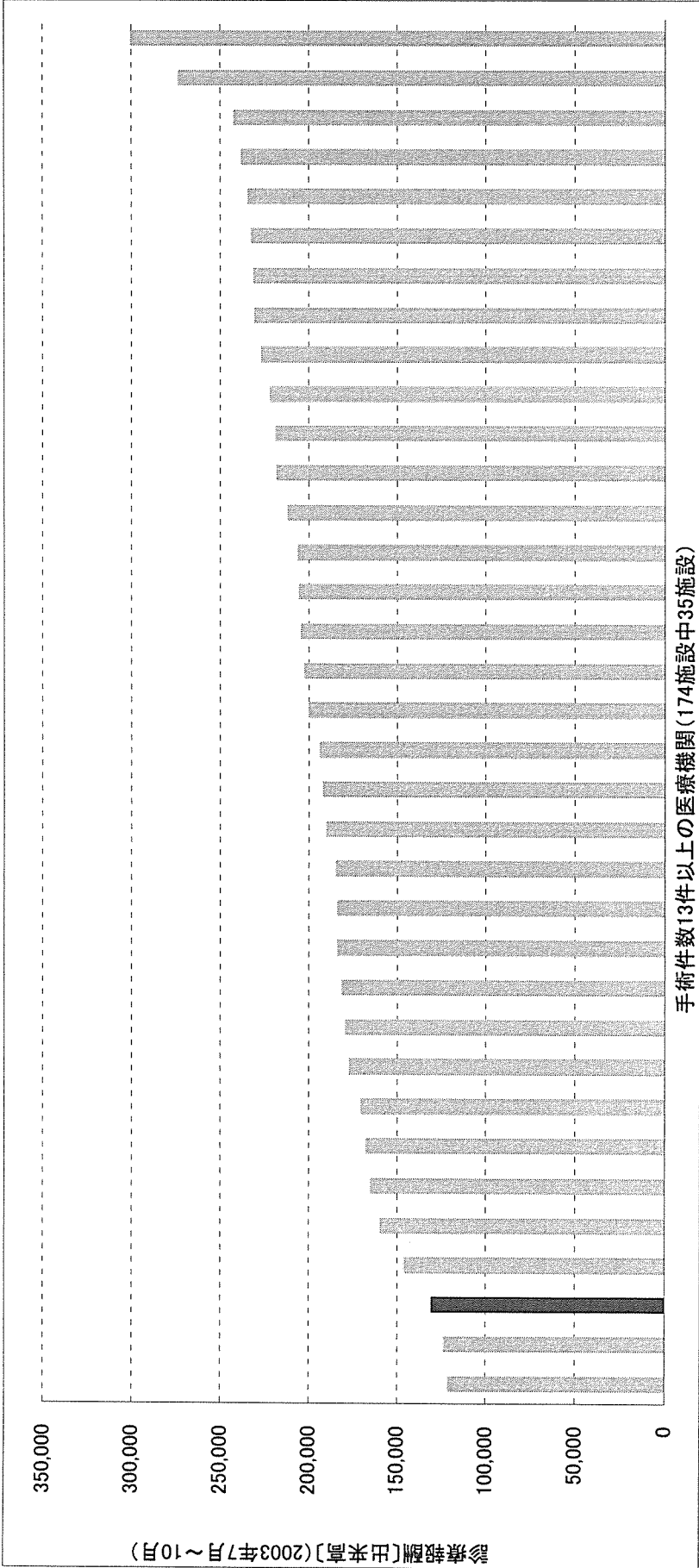
【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(12件以上)の施設を解析対象とした。

【コメント】 ・肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対する肝切除術の平均在院日数は、医療機関でバラツキが見られた。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対し肝切除術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 735)

解析対象DPC番号の範囲 0600503x01および0600503x02

解析対象DPC番号の範囲					0600503x01および0600503x02										パーセンタイル									
分類名	解析内容		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95											
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕		198,657	38,982	121,270	300,421	128,685	151,620	178,243	200,306	224,492	236,541	251,889											
	特定機能病院(34施設)〔出来高換算総点数〕		200,653	37,710	121,270	300,421	138,299	161,390	179,778	201,450	225,788	236,880	253,431											
	その他の参加病院(1施設)〔出来高制度の総点数〕		130,810	－	130,810	130,810	130,810	130,810	130,810	130,810	130,810	130,810	130,810											



【図の説明】

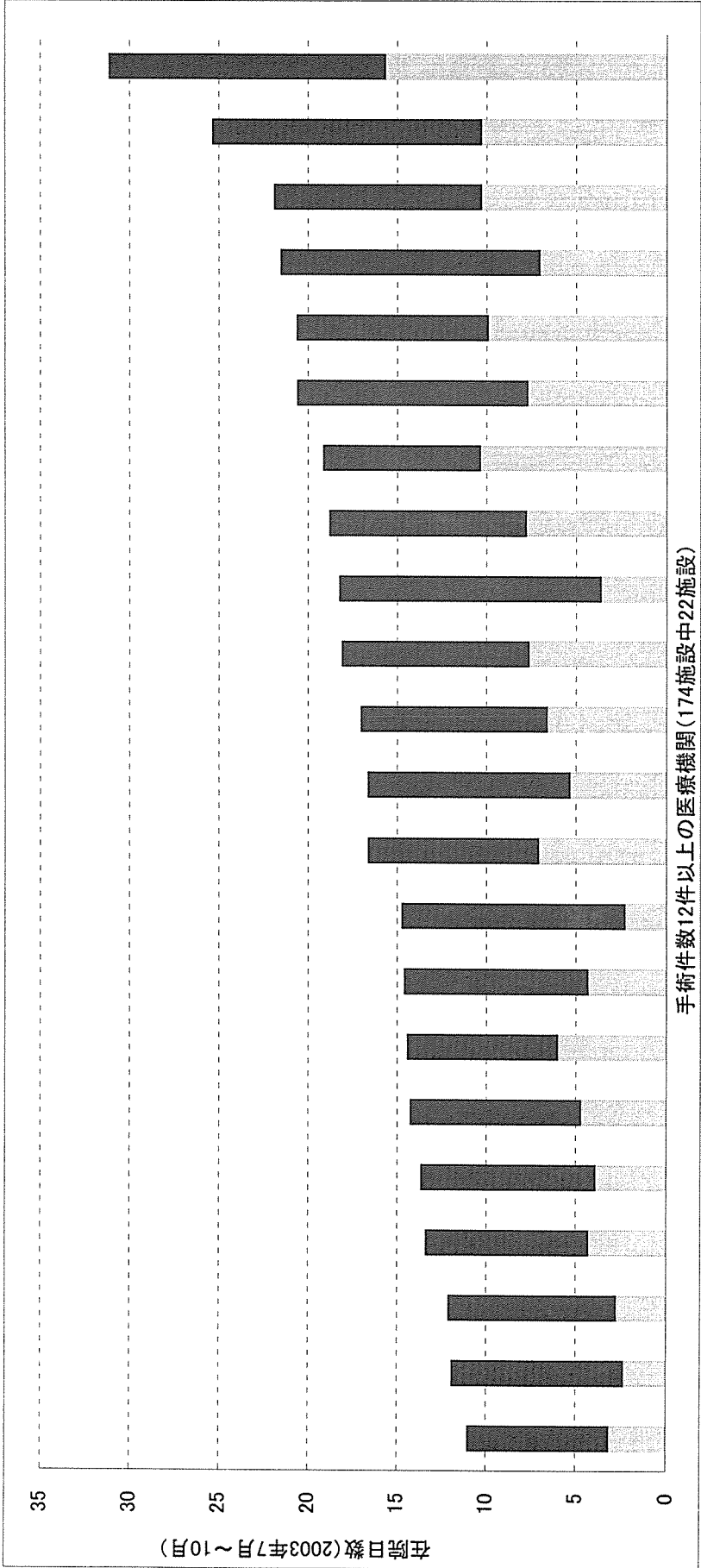
外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(13件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。
■: 特定機能病院
■: その他の参加病院

【コメント】

・肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対する肝切除術の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対しマイクロ波凝固法を施行した症例における平均在院日数(N = 606)

解析対象DPC番号の範囲		0600503x03											
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル							
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	在院日数	17.6	4.8	11.1	31.2	5	10	25	50	75	90	95	
	術後在院日数	11.1	2.2	7.9	15.5	8.5	8.9	9.6	10.5	12.3	14.7	15.1	
	術前在院日数	6.5	3.3	2.3	15.6	2.4	2.8	4.0	6.3	7.7	10.3	10.3	



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(12件以上)の施設を解析対象とした。

：術前在院日数

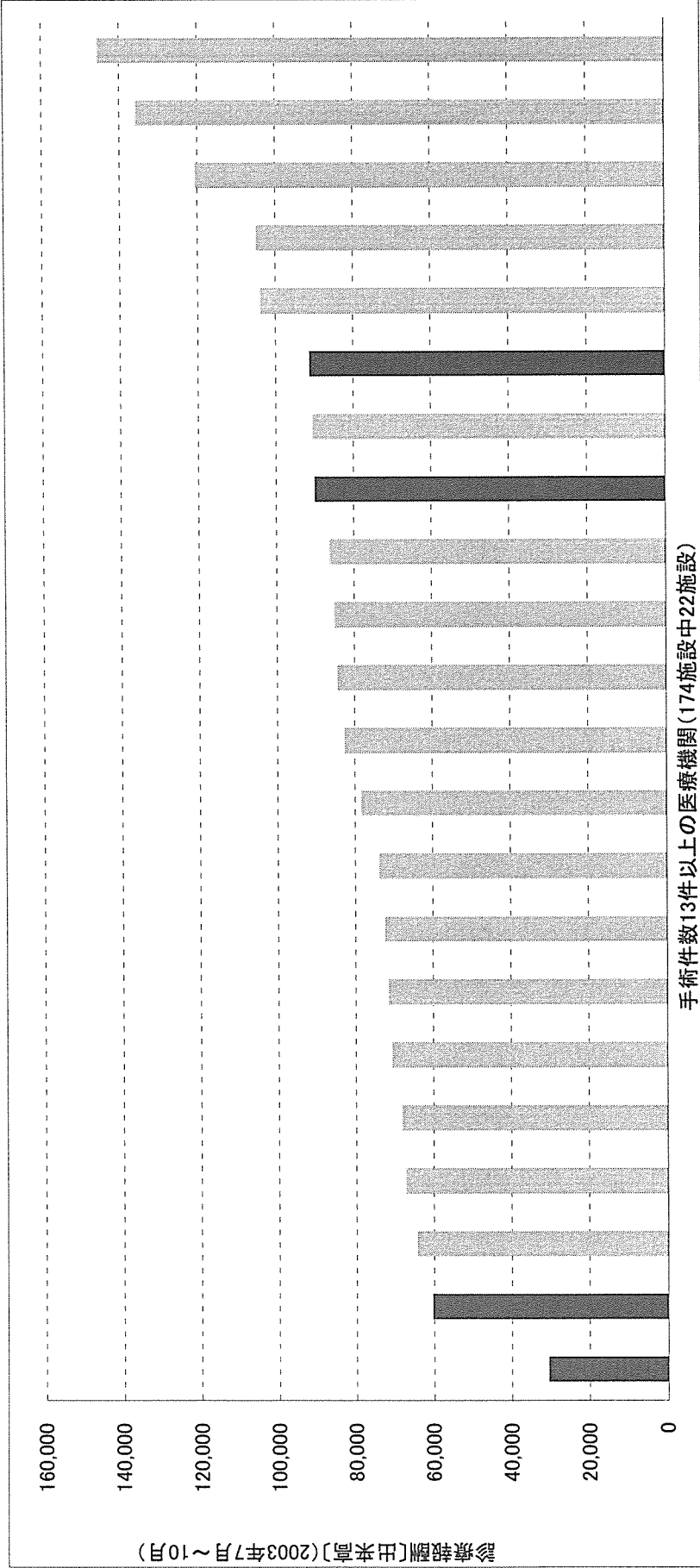
：術後在院日数

【コメント】

・肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対するマイクロ波凝固法の平均在院日数は、医療機関でバラツキが見られた。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対しマイクロ波凝固法を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値 (N = 655)

解析対象DPC番号の範囲		0600503x03											
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95	
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	85,317	25,527	30,522	145,454	60,561	64,629	70,784	83,504	91,079	118,998	135,052	
	特定機能病院(18施設)〔出来高換算総点数〕	89,156	23,932	64,358	145,454	66,659	67,700	71,714	83,504	100,469	125,147	137,260	
	その他の参加病院(4施設)〔出来高制度の総点数〕	68,040	28,803	30,522	91,307	34,998	39,474	52,901	75,166	90,305	90,906	91,107	

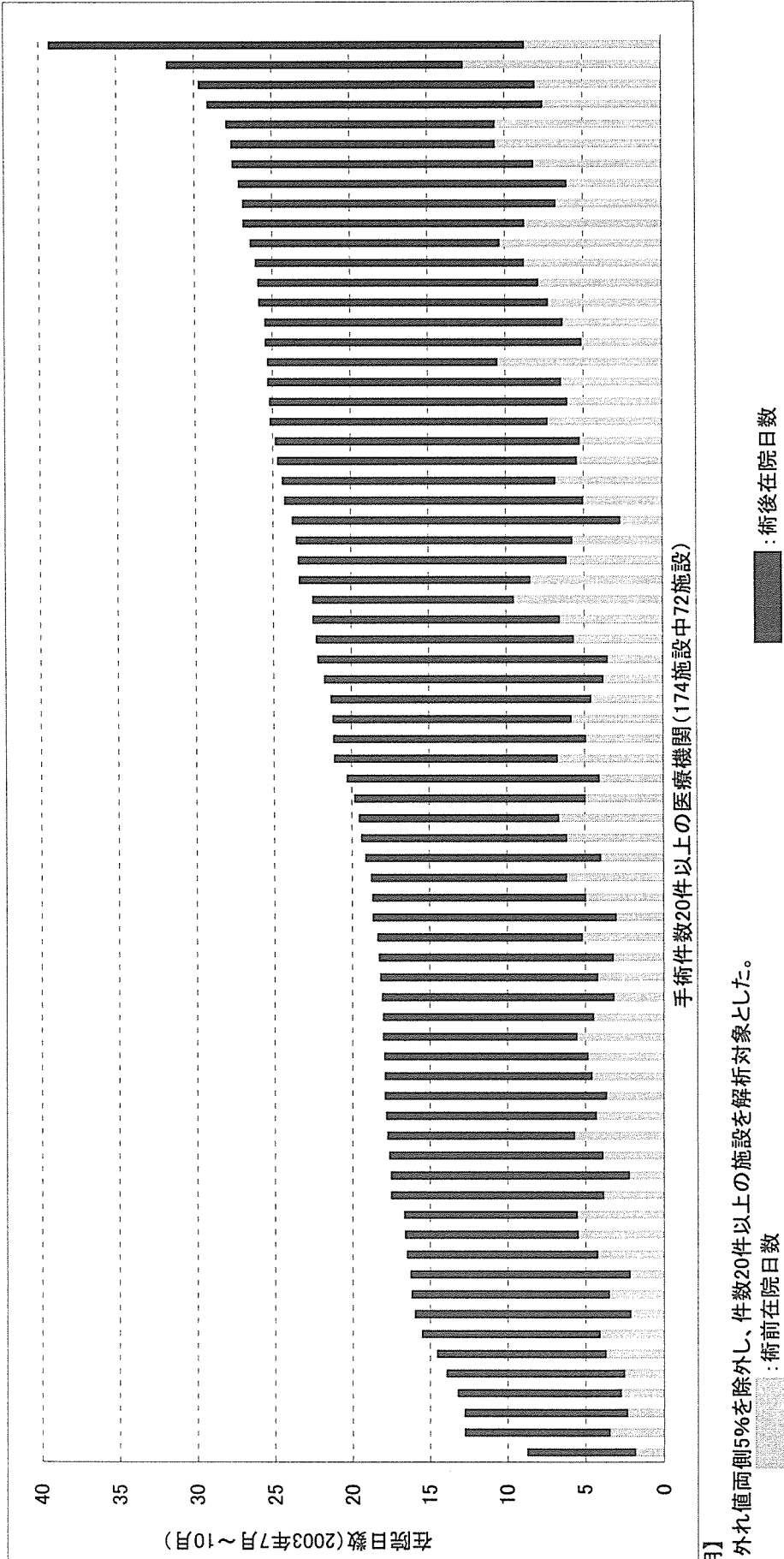


【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(13件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。 〇 : 特定機能病院 〇 : その他の参加病院

【コメント】 ・肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対するマイクロ波凝固法の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対し血管塞栓術を施行した症例における平均在院日数(N = 3,314)

解析対象DPC番号の範囲 0600503x05		パーセンタイル										
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	在院日数	21.3	5.2	8.8	39.4	13.6	16.0	17.9	21.1	25.3	27.1	28.5
	術後在院日数	15.8	3.7	6.9	30.7	10.7	11.4	13.3	15.3	18.1	19.6	21.1
	術前在院日数	5.6	2.3	1.8	12.6	2.3	2.8	3.8	5.3	6.7	8.7	10.4



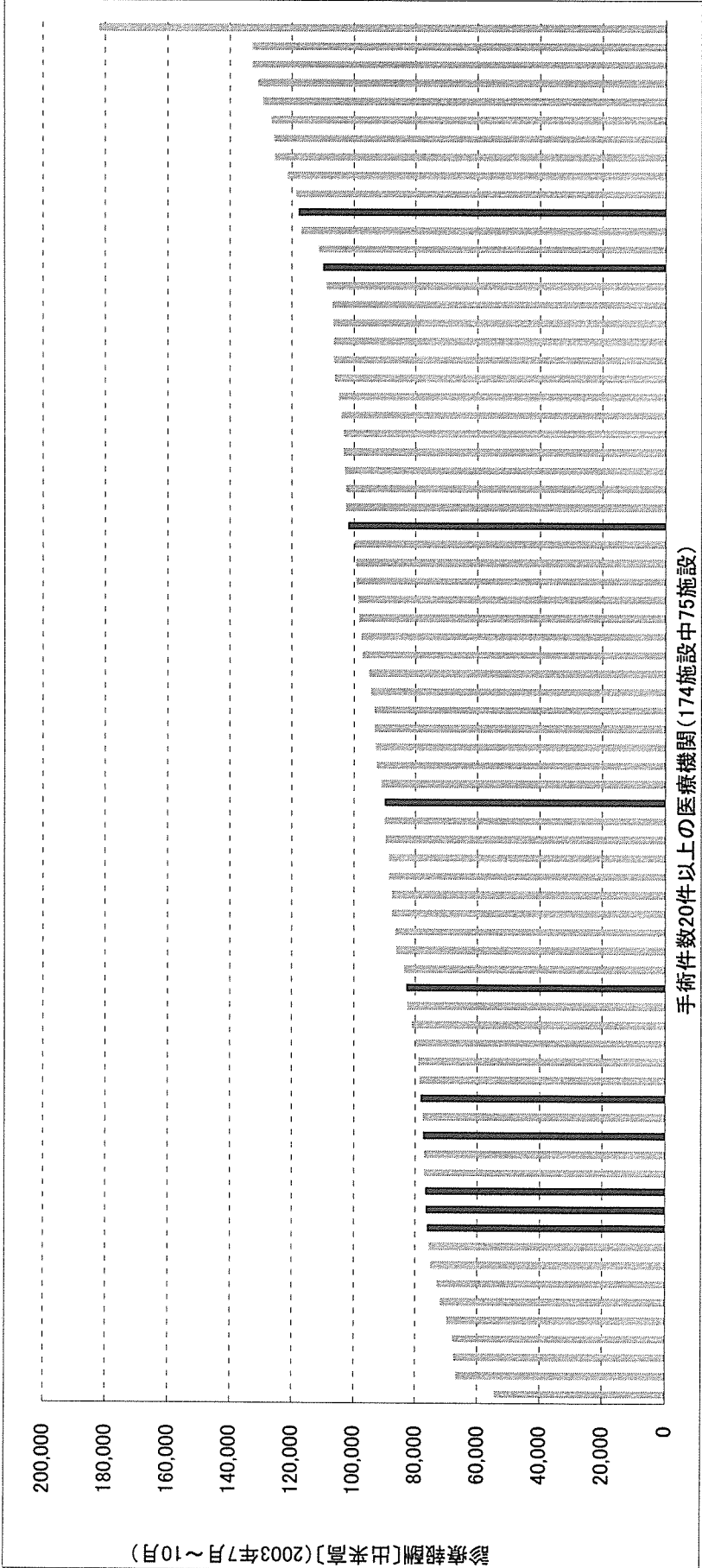
【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数20件以上の施設を解析対象とした。

【コメント】 ・肝・肝内胆管の悪性腫瘍の平均在院日数は、医療機関でバラツキが見られた。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対し血管塞栓術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値 (N = 3,200)

解析対象DPC番号の範囲 0600503x05

解析対象DPC番号の範囲					06000503x05										パーセンタイル									
分類名		解析内容																						
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	診療報酬〔出来高〕診療報酬〔出来高〕	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95												
	特定機能病院(65施設)〔出来高換算総点数〕	98,066	20,340	54,492	181,992	69,169	75,329	79,401	93,204	106,241	123,843	129,793												
	その他の参加病院(10施設)〔出来高制度の総点数〕	99,615	20,858	54,492	181,992	68,197	73,847	82,776	94,981	106,476	125,568	130,511												
		88,772	15,594	76,160	117,790	76,328	76,496	76,947	80,612	98,866	110,760	114,275												



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数20件以上の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■: 特定機能病院

■: その他の参加病院

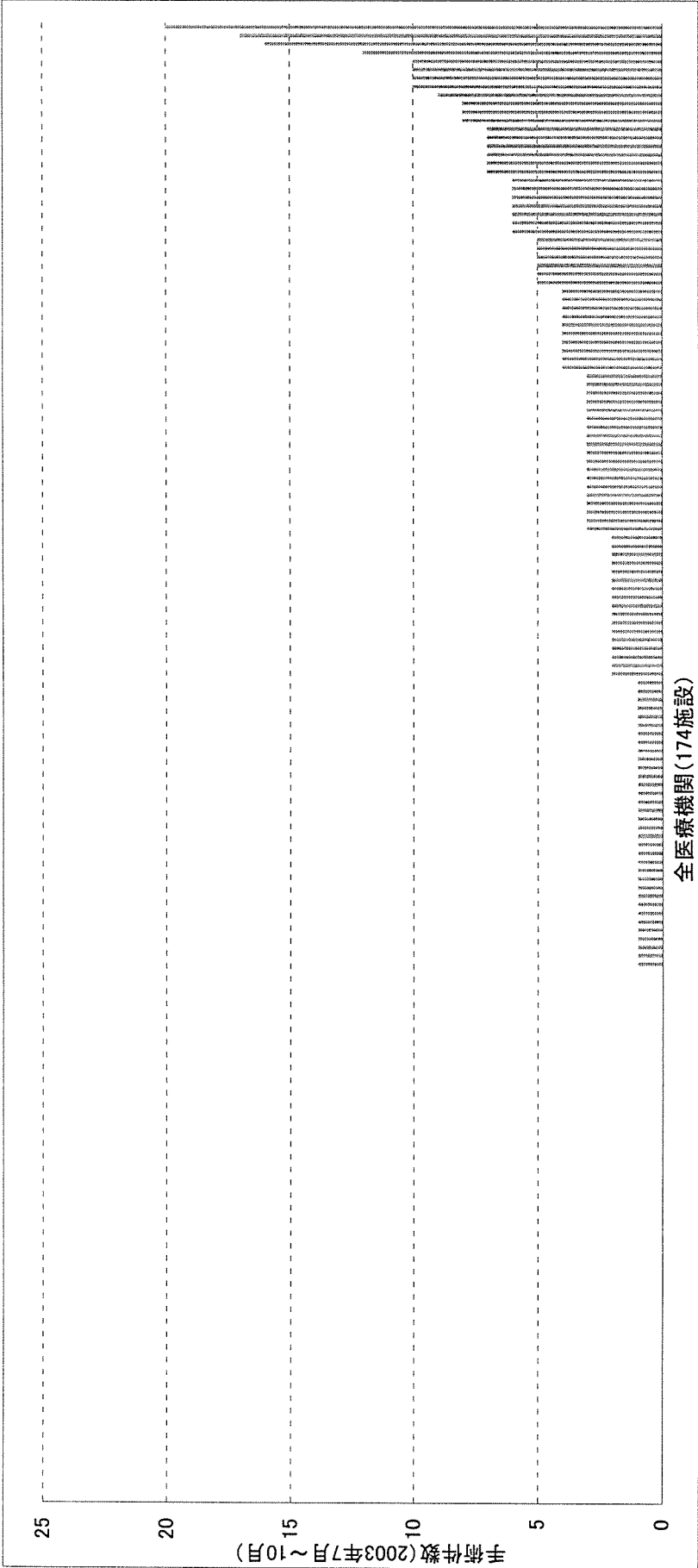
【コメント】

・肝・肝内胆管の悪性腫瘍の一入院当たり診療報酬〔出来高〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

膵臓の悪性腫瘍に対する手術件数

解析対象DPC番号の範囲 0600703x06および0600703x07および0600407x11および0600703x12および0600407x13

分類名	解析内容	手術件数	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
								5	10	25	50	75	90	95
膵臓の悪性腫瘍			417	2.4	3.3	0	20	0	0	0	1	3	7	8



【図の説明】

膵臓の悪性腫瘍の症例数

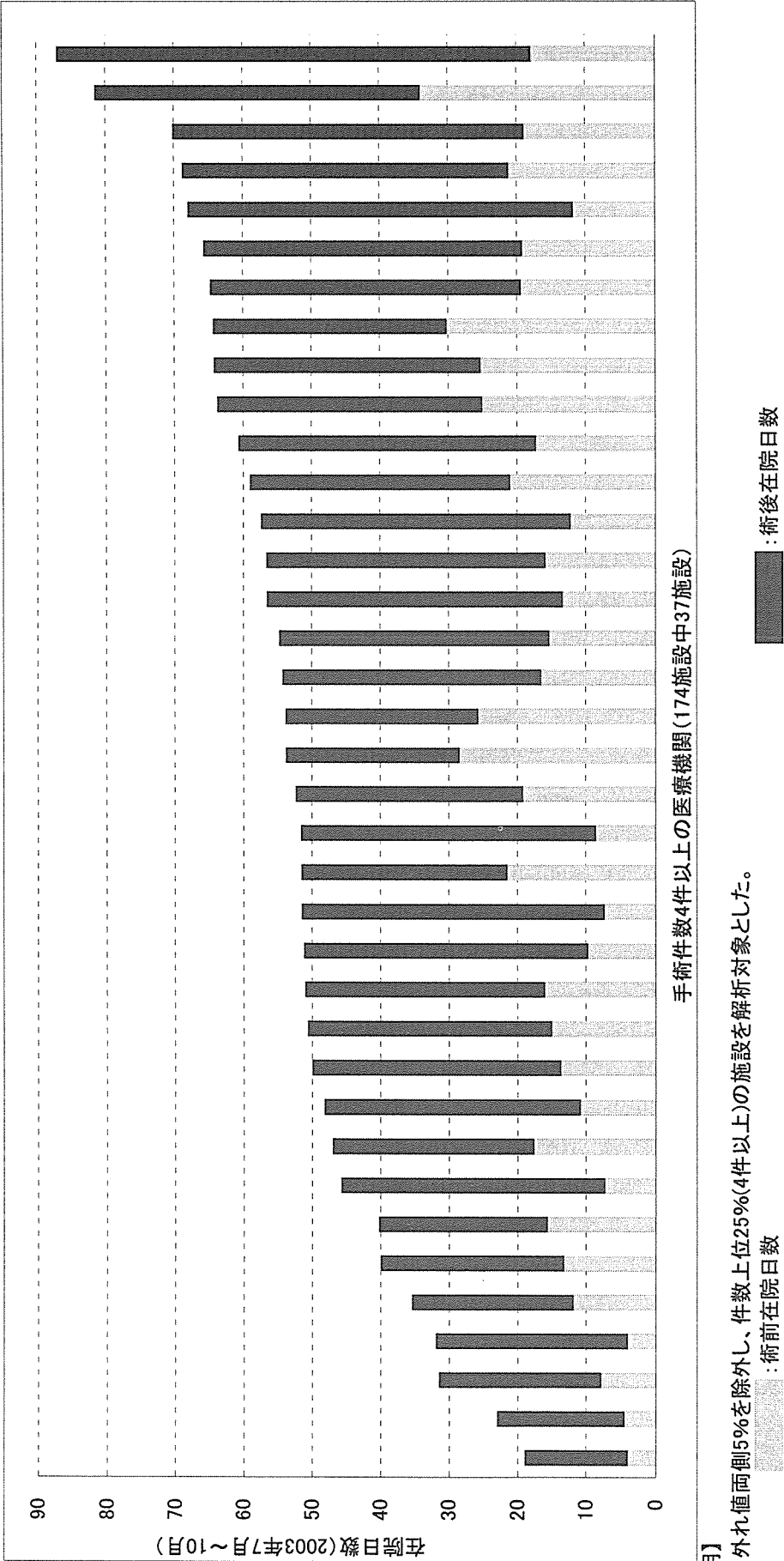
膵臓の悪性腫瘍に対する手術には、膵頭部腫瘍切除術、膵体尾部腫瘍切除術が含まれる

【コメント】

- ・膵臓の悪性腫瘍の症例数1例以上の医療機関は111施設(全体の64%)において見られた。
- ・膵臓の悪性腫瘍の症例数が多い医療機関は、特定機能病院で多く見られた。

膵臓の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における平均在院日数(N = 257)

解析対象DPC番号の範囲			0600703x06および0600703x07および0600407x11および0600703x12および0600407x13											パーセンタイル				
分類名	対象	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95						
腫瘍の悪性腫瘍	在院日数	53.4	14.2	19.0	87.0	29.8	34.0	48.2	53.8	63.8	68.3	72.5						
	術後在院日数	37.3	10.7	15.0	69.2	22.6	24.2	29.4	38.0	43.5	47.6	52.3						
	術前在院日数	16.1	7.3	4.0	34.0	4.4	7.3	11.8	15.9	19.3	25.4	28.8						



【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(4件以上)の施設を解析対象とした。

【コメント】 膵臓の悪性腫瘍の平均在院日数には、医療機関でバラツキが見られた。